

令和6年3月13日
島根県健康福祉部感染症対策室
担当：長谷川、樫本
TEL：0852-22-6530

インフルエンザ及び新型コロナウイルスの流行について

島根県感染症発生動向調査による、令和6年第10週(3月4日～3月10日分)の定点当たりのインフルエンザの報告数が13.11人となり、流行注意報の基準値(10人)を超えました。

また、新型コロナウイルスの報告数は、6.16人で下げ止まりの状況です。

今後、新生活が始まる時期となり人の移動が増えることが予想されますので、地域の流行情報に注意するとともに、感染予防と拡大防止に努めて下さい。

【インフルエンザ】

○隠岐圏域は36.50人で警報レベルです。また、松江、浜田圏域で患者が増加傾向です。

○年代別では小児(14歳以下)を中心に増加しており、学校等の閉鎖措置も増加しています。

○インフルエンザウイルスのうち、B型(ビクトリア)が主流となっています。

【新型コロナウイルス】

○高齢者施設を中心としたクラスターの報告が続いています。

【県民の皆様へ】 インフルエンザと新型コロナウイルスの基本的な対策は同じです。

◎ 基本的な感染対策を続けましょう

○こまめな手洗い・手指消毒

○場面に応じたマスクの着用

○ワクチン接種(インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンとは同日に接種可能です)

○こまめな換気

○十分な休養・栄養・水分補給

◎ 高齢者や基礎疾患のある方などは、かかりつけ医等の医療機関に早めに相談しましょう。

◎ 受診する場合は、事前に医療機関へ連絡し指示を受けてください。

◎ 発熱や風邪症状などの症状がある場合は、無理せず自宅で安静に過ごし、周囲にうつさない配慮(咳エチケット等)をお願いします。

【感染症発生動向調査】

＜保健所管内別の発生状況(第10週：3/4～3/10)＞

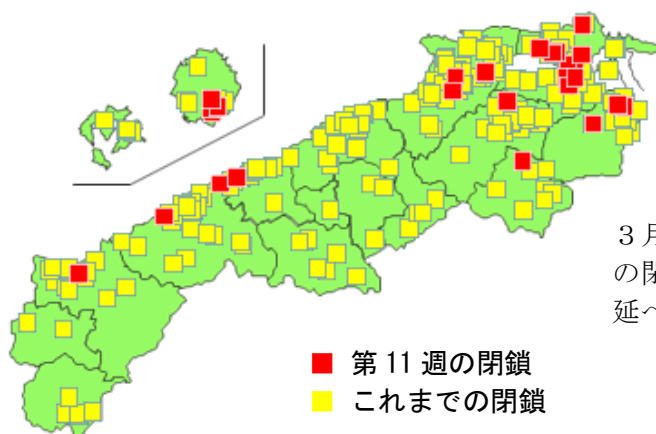
		松江	雲南	出雲	県央	浜田	益田	隠岐	全県
定点医療機関数		11	3	9	3	5	5	2	38
インフルエンザ	患者数	230	11	80	13	82	9	73	498
	定点あたり報告数(人)	20.91	3.67	8.89	4.33	16.40	1.80	36.50	13.11
新型コロナウイルス	患者数	82	15	63	10	43	12	9	234
	定点あたり報告数(人)	7.45	5.00	7.00	3.33	8.60	2.40	4.50	6.16

【定点あたり報告数(人)＝1週間に定点医療機関を受診した患者数／定点医療機関数】

＜年齢別の患者数＞

年代		～6 歳	7～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～39 歳	40～59 歳	60 歳～	計
第 8 週 (2/19～2/25)	インフルエンザ	79	42	45	10	19	5	13	213
	新型コロナウイルス	51	19	24	13	44	44	87	282
第 9 週 (2/26～3/3)	インフルエンザ	72	61	84	14	19	8	9	267
	新型コロナウイルス	65	11	19	8	23	40	59	225
第 10 週 (3/4～3/10)	インフルエンザ	106	125	201	18	26	11	11	498
	新型コロナウイルス	70	24	19	3	36	30	52	234

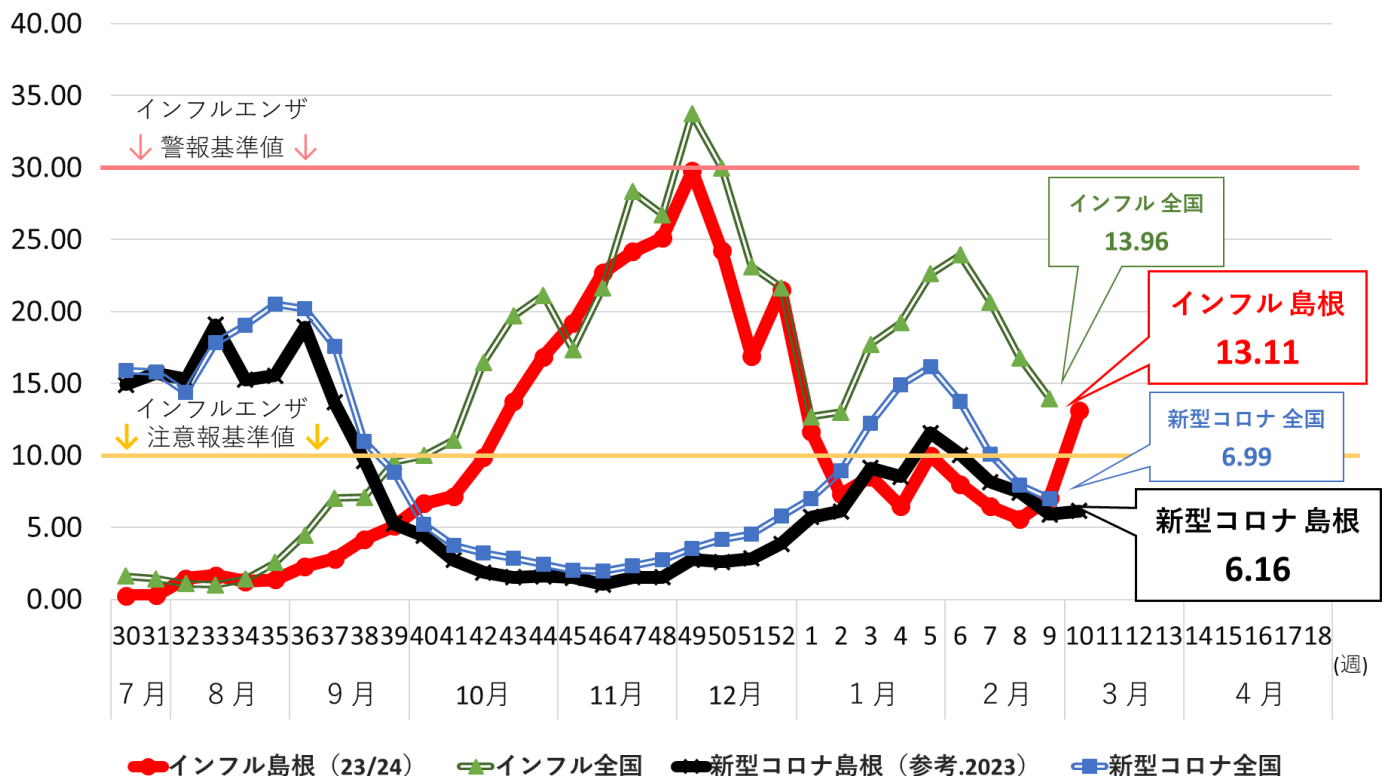
＜インフルエンザの県内の閉鎖措置学校の分布＞



＜インフルエンザ及び新型コロナウイルスの流行状況＞

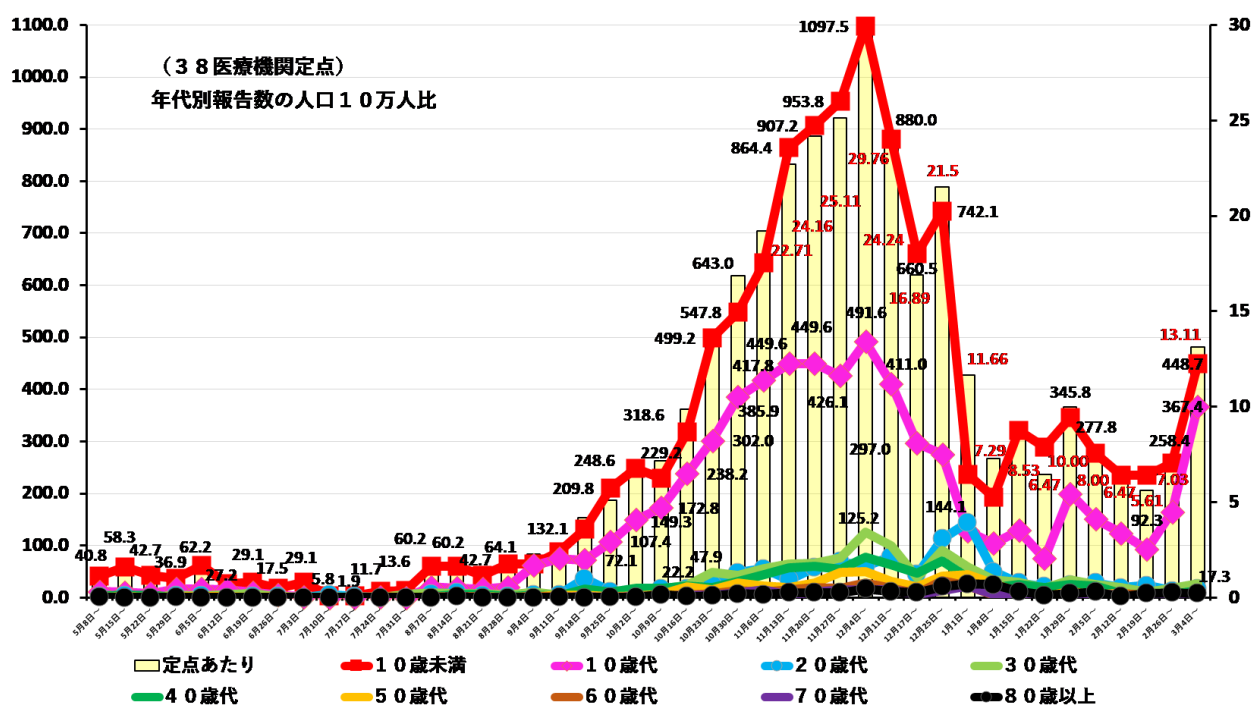
定点当たり(人)

島根県の定点当たり報告数推移(週別)

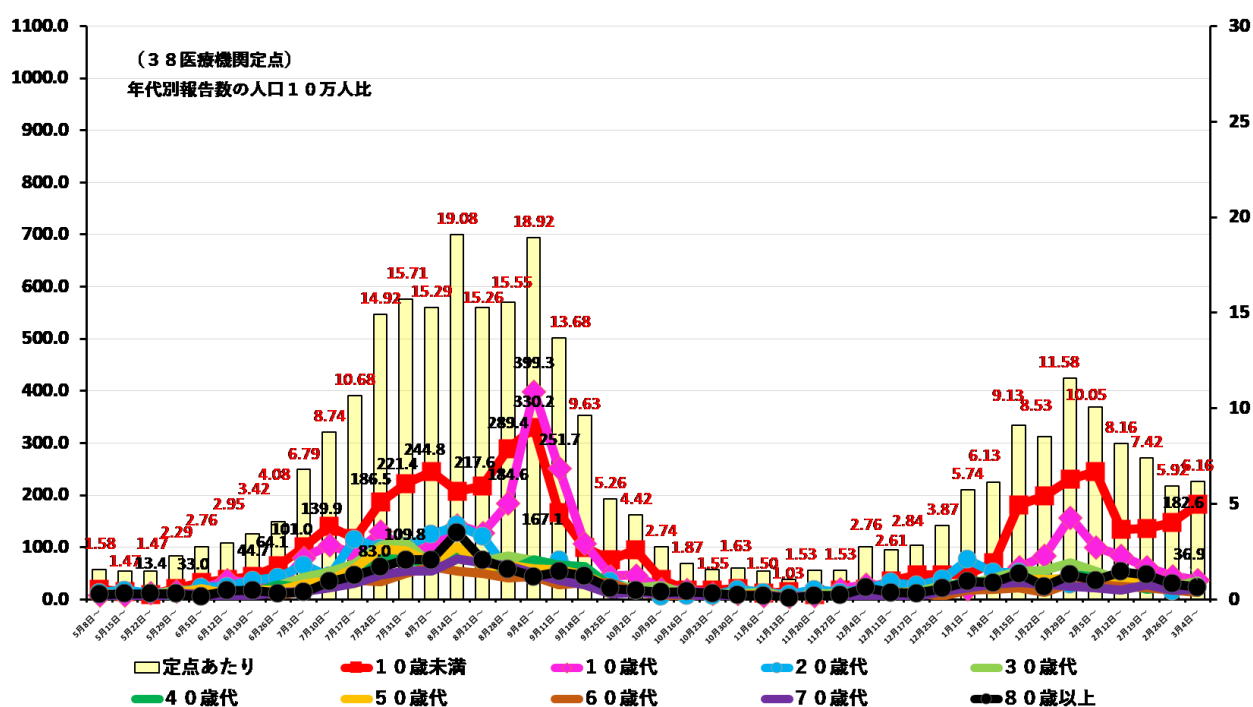


【参考】

県内の年代別 季節性インフルエンザ感染症患者発生状況



県内の年代別 新型コロナウイルス感染症患者発生状況



○県内流行情報の詳細は島根県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

https://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/inf/23_24/inf0004.htm

○全国のインフルエンザの発生状況については、こちらをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou.html